科目名: 地域・在宅看護技術論	必修	2単位(90時間)
(Community and Home Care Nursing Technique)		

履修年次/時期: 2年次 後期　　授業形態: 講義,演習

主担当教員: 佐藤 光栄

主担当教員詳細: 実務経験(看護師13年、地域在宅医療連携拠点相談員5年)をいかし、移行期、維持期を含め、できるだけ実践に即して講義する。

担当教員名: 相原 綾子

学修目的	地域・在宅で生活する人々と、その家族について理解し、在宅看護に必要な生活援助技術および医療管理技術を理解する。 関連するCP: CP3　　科目No. KNz-206		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	-
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	-
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	-
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	① 在宅における生活支援の特徴と方法について述べることができる。 ② 在宅における医療処置管理の特徴と方法について述べることができる。 ③ 在宅における看護過程展開の特徴と訪問看護師の役割につて述べることができる。		
授業概要	在宅看護における療養者(児)の状態を理解し、身体状況に合わせた日常生活援助のアセスメント、活用できる法制度、在宅看護過程の展開を通して看護実践と評価を行い、安全、安楽な看護技術を学ぶ。		
評価方法	演習レポート(40%)・定期試験(60%) 試験に関するフィードバックは掲示で行う		
予習・復習時間	【予習】2.0h 【復習】2.0h		
教科書	地域・在宅看護の実践(医学書院)2026		
参考書	渡辺裕子:家族看護学を基盤とした在宅看護論Ⅰ(概論編) 第6 版, 日本看護協会出版会, 2022 地域・在宅看護論(医学書院)2025 国民衛生の動向 2024/2025(厚生統計協会)		
オフィスアワー連絡先	佐藤 光栄　9:00～17:00、在室時は対応(場　所)3号館3階研究室 sato.mitsue@kdu.ac.jp　事前にメールでアポをお願いします。 相原 綾子　9:00～17:00、在室時は対応(場　所)3号館3階研究室		

実施回	第1回	実施日	2026/09/11 (金)	時限	3	班	
授業計画	ガイダンス、地域・在宅看護過程展開のポイント ①ガイダンス ② 在宅看護過程の特徴を説明できる。 ③事例・個人ワーク	予習	教科書:P12-48を読んでおくこと				
		復習	教科書 地域・在宅看護論1のP168-210をまとめること 配布プリント事例のフェイスシートを整理すること				
		キーワード	在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施・評価				
授業形態	講義 演習	担当	佐藤, ○相原				

実施回	第2回	実施日	2026/09/25 (金)	時限	3	班	
授業計画	地域・在宅看護における看護過程 ① 情報収集とアセスメントの視点を説明できる。 ②事例・個人ワーク	予習	教科書:P12-48を読んでおくこと				
		復習	教科書 地域・在宅看護論1のP168-210をまとめること 配布プリント事例の情報収集・分析、関連図を整理すること				
		キーワード	在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施・評価				
授業形態	講義 演習	担当	佐藤, ○相原				

実施回	第3回	実施日	2026/10/02 (金)	時限	3	班	
授業計画	地域・在宅看護における看護過程 ① 看護目標の設定・計画の視点を説明できる。 ② 実施と評価の視点を説明できる。 ③事例・個人ワーク	予習	教科書:P12-48を読んでおくこと				
		復習	教科書 地域・在宅看護論1のP168-210をまとめること 配布プリント事例の看護目標を設定し、看護計画の立案をすること				
		キーワード	在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施・評価				
授業形態	講義 演習	担当	佐藤, ○相原				

実施回	第4回	実施日	2026/10/08 (木)	時限	1	班	
授業計画	コミュニケーション ① セルフケアを支える対話について説明できる。	予習	教科書:P57-62を読んでおくこと				
		復習	教科書P50-56をまとめておくこと				
		キーワード	コミュニケーション、パートナーシップ、対話				
授業形態	講義	担当	相原				

実施回	第5回	実施日	2026/10/09 (金)	時限	3	班	
授業計画	事例・個人ワーク フェイスシート作成・情報の収集と分析、関連図ができる。	予習	教科書:P12-48を読んでおくこと				
		復習	配布プリント事例のフェイスシート、情報収集・分析、関連図、看護計画を整理すること				
		キーワード	フェイスシート、情報収集・分析				
授業形態	演習	担当	佐藤, ○相原				

実施回	第6回	実施日	2026/10/16 (金)	時限	3	班	
授業計画	創傷管理・与薬 ① 皮膚トラブルの予防とケアについて説明できる。 ② 与薬における在宅ケアのポイントが説明できる。	予習	教科書:P206-226を読んでおくこと				
		復習	教科書P206-226のNOTEを整理しておくこと				
		キーワード	予防、皮膚トラブル、褥瘡、スキンテア、与薬方法				
授業形態	講義	担当	關				

実施回	第7回	実施日	2026/10/26 (月)	時限	3	班	
	事例・グループワーク グループとしての関連図・看護問題リストが作成できる。	予習	教科書:P12-48を読んでおくこと				

授業計画		復　習	配布プリント事例のグループとしての関連図、看護問題リストを整理すること
		キーワード	関連図、看護問題リスト
授業形態	演習	担当	相原

実 施 回	第8回	実　施　日	2026/10/29 (木)	時限	3	班	
授業計画	食生活・嚥下 ① 在宅での食生活の特徴が説明できる。 ② 食生活・嚥下に関するアセスメントができる。	予　習	教科書：P105-120を読んでおくこと				
		復　習	教科書P105-120のNOTEを整理しておくこと				
		キーワード	食生活、嚥下、経口摂取、口腔ケア				
授業形態	講義	担当	關				

実 施 回	第9回	実　施　日	2026/11/06 (金)	時限	3	班	
授業計画	経管栄養法・HPN ① 経管栄養補を受ける療養者の援助が説明できる。 ② HPNを受ける療養者の援助が説明できる。	予　習	教科書：P120-136を読んでおくこと				
		復　習	教科書P120-136のNOTEを整理しておくこと				
		キーワード	経管栄養法、胃瘻、合併症、在宅中心静脈栄養法（HPN）				
授業形態	講義	担当	關				

実 施 回	第10回	実　施　日	2026/11/17 (火)	時限	3	班	
授業計画	事例・グループワーク ①ロールプレイで行う訪問看護計画が作成できる。 ②HOT演習オリエンテーション	予　習	教科書：P12-48を読んでおくこと				
		復　習	配布プリント事例のロールプレイで行う訪問看護計画を整理すること（1例作成）				
		キーワード	訪問看護計画				
授業形態	演習	担当	相原				

実 施 回	第11回	実　施　日	2026/11/20 (金)	時限	3	班	
授業計画	事例・グループワーク 発表準備ができる。 （役割決定、15分間のシナリオ作成、実習室でのリハーサル完了）	予　習	教科書：P12-48を読んでおくこと				
		復　習	配布プリント事例の発表準備をグループで相談する				
		キーワード	訪問看護計画発表				
授業形態	演習	担当	相原				

実 施 回	第12回	実　施　日	2026/11/27 (金)	時限	3	班	
授業計画	HOT・HMV ① 呼吸のアセスメントができる。 ② 循環のアセスメントができる。 ③ HOTを受ける療養者の援助を説明できる。	予　習	教科書：P174-205を読んでおくこと				
		復　習	教科書P174-205のNOTEを整理しておくこと				
		キーワード	在宅酸素療法（HOT）、非侵襲的陽圧換気（NPPV）、気管切開下陽圧換気（TPPV）、在宅人工呼吸療法（HMV）				
授業形態	演習	担当	佐藤，〇相原，關，業者				

実 施 回	第13回	実　施　日	2026/11/27 (金)	時限	4	班	
授業計画	HOT・HMV ① 呼吸のアセスメントができる。 ② 循環のアセスメントができる。 ③ HOTを受ける療養者の援助を説明できる。	予　習	教科書：P174-205を読んでおくこと				
		復　習	教科書P174-205のNOTEを整理しておくこと				
		キーワード	在宅酸素療法（HOT）、非侵襲的陽圧換気（NPPV）、気管切開下陽圧換気（TPPV）、在宅人工呼吸療法（HMV）				
授業形態	演習	担当	佐藤，〇相原，關，業者				

実 施 回	第14回	実 施 日	2026/12/11 (金)	時限	3	班	
授業計画	事例・発表 ロールプレイで発表	予　習	教科書：P12-48を読んでおくこと				
		復　習	グループで発表に向けての準備をしておく				
		キーワード	在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施の発表				
授業形態	演習	担当	○佐藤，相原				

実 施 回	第15回	実 施 日	2026/12/11 (金)	時限	4	班	
授業計画	事例・発表 ロールプレイで発表 まとめ ① 訪問看護師の役割について述べることができる。 ② 地域・在宅看護のマネジメントがわかる。	予　習	演習および看護過程展開における不明点、疑問点をノートに記載しておくこと				
		復　習	地域・在宅看護論実習に向けた自己の課題を整理すること				
		キーワード	在宅看護過程、情報収集、アセスメント、看護目標、実施の発表、多職種連携・協働、インフォーマル・フォーマルな資源、地域・在宅看護マネジメント				
授業形態	演習	担当	○佐藤，相原				